



同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。



4

2018年
月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



的確なリーダーシップを 発揮できる人材に

二〇一七幹部・中堅社員研修会

二月十六日(金)、十七日(土)の二日間、ニューサンピアを会場に「幹部・中堅社員研修会」が開催されました。研修の目的として「課題を明らかにし、部

下への的確なリーダーシップが発揮される人材となる」「リーダーの役割・責任・段取り等の重要性を再認識し、社内実践する」を掲げ、受講生・経営者合わせて約四十五名が参加しました。

一日目は「気づく」、二日目は「働きかける」がテーマ。村山氏・高屋敷氏を中心に会員経営者が講師を務め、幹部中堅社員の役割や期待、ビジネスゲームを通しての疑似体験、職場の問題発見と解決の視点、他社の社員や経営者とのグループディスカッションなど、同友会の研修会ならではの濃密なプログラムで進行していきました。

研修レポートには、二日間の学びや反省点を踏まえ、今後の具体

的な行動目標などが力強い言葉で記されていました。以下、一部抜粋して掲載します。

《受講生》

○自分が同僚や部下に期待するのと同じく、自分にも多くの期待の目が向けられている。その期待に応える目標を掲げ、実行に移し、今回の研修を本当に身のあるものにする。

○まずは自分自身が変わらなければならぬと痛感した。また、今回の研修会で学んだことを同僚や部下にしっかりと伝え、全社的なレベルアップにつなげていきたい。

○一人の力では高が知れているが、皆の力を合わせると大きな力になる。社内でのコミュニケーションとチームワークの強化が幹部・中堅社員の大切な役割であり、その責務を果たしていく。

《経営者》

○幹部・中堅社員の課題や悩みは業種は違えど共通部分が多



い。その悩みに本気で答えている経営者の姿を見て、自分自身もたいへん勉強になった。

○スタート直後は受講生に覇気が感じられなかったが、このレポートを書くころには充実感とやる気に満ちて、顔つきが大きく変わっていた。新入社員から始まる同友会の各種研修会の活用を継続すれば、少しずつ会社は良くなると思う。

「アミイダ流」働き方改革

前橋支部2月例会

前橋支部では二月二十一日(水)、前橋市中央公民館を会場に、太田市内にて主に輸送機器部品の研削加工を行う(株)アミイダ、社長・阿久戸洋希氏(太田支部長)が「アミイダ流イキキ現場の作り方」遊びゴコロある働き方改革の実践」と題して同社のユニークな取り組みや改革事例を報告しました。

阿久戸氏は冒頭で「政府の言う働き方改革が全てではない」とした上で、独自の改革に着手した経緯を「何か言っても会社が変わるわけじゃない」と書かれた社内アンケートを目にした時、もつと社員の声を拾い上げ、自分が会社を良くしたい、という達成感を味わってもらいたかった」と説明しました。



実際の取り組みでは、「成果によって社長から褒美が貰える提案制度」「他社の経営者も参加する社員旅行」「結婚記念日や嘘をついて会社を休める特別休暇制度」などを紹介しました。

どれも社員のモチベーションアップを狙ったもので、その様々な取り組みの成果として、社員間のコミュニケーションが活発になり、職場環境の改善や生産効率のアップ、特別休暇制度を利



用した社員の家族から、感謝の手紙が届いたことなどを挙げました。さらに副産物として、離職率の低下や業績アップにも繋がった事を付け加えました。

報告の最後には参加者に向けて「経営者の本当の課題は、課題に気づけない事。ヒントや気づきを与えてくれる社員さんと一緒に良い会社をつくって行きましょう」とエールを送りました。

参加者アンケートには「従業員満足と生産性について考える機会になった」「満足の醸成と不満の解消は別問題と学んだ」などの感想が記されていました。

人を大切に経営

富岡支部2月例会

富岡支部2月例会は、「人を大切に経営」が心掛けていくこと」をテーマに同支部の(株)野口製作所・野口大輔社長が報告しました。

「学生時代は自社が何を

している会社なのか全く知らなかった」という野口氏。くわえて先代から「現場には入るな」と言われ、入社以来、現場仕事はいつさいやらず社長に就任したという中小企業では極めて希なケースに、参加者だれもが驚かされました。

入社当時、辞める社員が多いことに疑問を感じた野口氏は、「育った社員はいても、育てた社員はいない」ことに気づきました。そこから改革が始まりました。

社員同士のコミュニケーションを良くしようと様々な会議を定例化したり、日報やありがとうカードで褒め合う文化を醸成したり、表彰制度やノー残業デーを設けたりと、社内改革は多岐に渡りました。こうして同社は大きく変わっていったのでした。



参加者からは「当社でも活かしたい事が山ほどありました」「現場ではなく経営に徹する意味合いがよくわかりました。出来れば真似したい」「理念に命をかけているという言葉が胸に刺さりました」「問題意識を持ってきちんと学び、そして実践している姿に感銘を受けました」などの感想が述べられており、学ぶことの多い報告だったことが伺えました。

雇用関係の助成金受給のために

太田支部2月例会



太田支部では、二月二十二日(木)、蕪川行政センターを会場に、篠原労務管理事務所、代表・篠原正浩氏(会員は副代表・篠原久美子氏)が、「雇用関係の助成金受給のために」と題して、数ある助成金の中からポイントを絞って報告しました。

篠原氏は冒頭で「雇用関係の助成金は、雇用政策を進めるた

めの対策系、就職困難者を救済するための安定系の二つに大きく分けられる」と説明。さらに受給までの難易度を「ハローワーク・労働局・厚生労働省の外郭団体」の三つの申請窓口で比較しながら、とりわけ手続きが簡単と言われるハローワークが窓口となる雇用安定系の助成金について、自所ですぐに取り

組んでいる事例も交えながら紹介しました。

参加者アンケートには「知らない助成金の多さに驚いた。定期的な情報収集したい」「知ることが出来たので次は自社に合ったものを選び、挑戦したい」「申請窓口による難易度の違いは分かりやすかった」といった感想が綴られていました。

考えよう！ 自社の広報戦略

桐生支部2月例会



二月二十一日(水)、桐生プリオパレスを会場に桐生支部2月例会を開催。ナカヤマ行政書士事務所、代表・中山一郎氏(桐生支部)が報告者を務め、「考えよう！あなたの会社の広報戦略」売上UPにつながるプレスリリースとは？」をテーマに問題提起を行いました。

「一方通行ではない、関係構築が広報活動の目的。新規顧客の獲得や既存顧客の信用上昇、さらには採用活動や社内モラルの向上にもつながる」と、広報活動の重要性を指摘した中山氏。その効果的手段の一つであるプレスリリースについて、作成方法や手順、考え方やテクニックなどを各種事例を交えて紹介しました。また、「経営戦略の中に広報戦略を位置づ

け、プレスリリースの計画的な実行を」と参加者に呼び掛けました。

グループ討論では「業種態を問わず、広報活動は重要な経営戦略」「まずは自社の強みや商品コンセプトの明確化から」「他社とのコラボ商品をプレスリリースしたい」など、活発な意見が交わされました。

アルマイト、各種メッキ、各種塗装、黒染、アッセンブリー
ダイカスト・鋳物の含浸処理をはじめました

鉄・ステンレス・アルミ・プラスチックetc...あらゆる素材に対応

上毛電化 株式会社

ISO9001認証取得 エコ・アクション21認証取得

〒375-0056 群馬県藤岡市三ツ木336-6
TEL: 0274-24-3228 FAX: 0274-24-4841
URL: http://www.alumite.jp/ E-mail: jomou@vesta.ocn.ne.jp
営業担当: 井坂、永井 表面処理のご要望は何でもご相談ください。

キーパー財務18・経営羅針盤18



財務の力を経営の力に

キーパー経営羅針盤18なら、会社でも自宅でも自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェックすることが可能です。

同友会 高崎支部会員

株式会社 シスプラ
http://www.syspla.co.jp/
☎ 0120-638-377

群馬県高崎市間屋町 3-10-3 間屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313

ちよつと困つた変わった社員へのポイントアドバイス

高崎支部2月例会

二月二十二日(木)、前橋高等特別支援学校、教諭・後藤範雄氏を講師として招き、「ちよつと困つた・変わった社員へのワンプointアドバイス」をテーマにお話いただきました。

近年、注目度が高まっている発達障害。後藤氏は「KY(空気が読めない)」「物事の優先順位が分からない」「一方的にしゃべる」「片付けられない」「約束

の時間が守れない」などの事柄を挙げたうえで、発達障害のメカニズムを説明。「多くの人に何らかの特徴が当てはまるのではないか。発達障害は一人一人の個性と言える」と参加者に投げ掛けました。

また、特別支援学校での長年の経験から、職場におけるサポートのポイントとして「作業マニュアルの作成」「分かりやすい目標設定」「作業工程の細分化」などを紹介し、事例を交えてアドバイスをいただきました。



報告終了後のグループ討論では「社員の指導方法に悩んでいたが、見方を変える必要性を痛感した」「社員の個性を生かすも殺すも経営者次第と肝に銘じた」「多様性を認め合うことが良い会社への第一歩」などの意見が出されていました。

高崎産業技術専門学校との交流会

高崎支部2月例会②

二月二十七日(火)、群馬県立高崎産業技術専門学校を会場に「高崎支部2月例会②」を開催。同校のメタル技術科・機械技術科・住まいづくり科で学ぶ生徒との交流会を企画し、総勢七十一名(うち学生四十九名)が参加しました。高崎支部では通算七回目の県内学生との交流会であり、同校との交流会は昨年

に続き三回目。開会挨拶・趣旨説明に続き、(株)山岸製作所・自崎さんが「私の仕事と心構え」と題して、社

会人の先輩として自身の経験や現在の業務などを分かりやすく紹介しました。続いて、三朋企業(株)・宮石社長が「求める人材と中小企業の魅力」と題して、



と題して、大多数の経営者が求めている人材、大企業との比較から見ると、中小企業の魅力などを提起しました。

その後、学生・経営者が十テーブルに分かれてグループ討論を実施。「働くとは」「社会人として」「中小企業の魅力」などをテーマに、各人の考え方や経験談、学生が抱く不安や悩みに至るまで、活発な意見交換が行われました。

アルミ精密部品の切削加工メーカー

有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

S/S 株式会社 エス・アイ・エス

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決！
(自動化、効率化、見える化、高速化)

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。Tel:0274-63-0466
〒370-2312 富岡市星田632-1 <http://www.sis-jpn.co.jp/>

平行線が続く事業承継の壁

伊勢崎・埼玉北部合同例会

二月二十日(火)、伊勢崎市

民プラザを会場に「伊勢崎支部

埼玉北部地区会合同例会」を開

催。本合同例会は年に一度の恒

例行事としてすっかり定着し、

回を重ねること九回目になりま

す。「平行線が続く事業承継の

壁」売上至上主義の脱却をめざ

して」をテーマに、(株)ノワテッ

ク、常務取締役・水上真紀氏(埼

玉同友会)が自身の経営体験を

報告しました。

会社の次代を担う立場となっ

た水上氏。しかし、社長(父)

との度重なる衝突、問題社員

存在と優秀な社員達の退社な

ど、社内には課題が山積してお

り、現実と理想の狭間で葛藤す

る心境を率直に語りました。グ

ループ討論では「五年後、十

年後の事業継続をどう考える

か？」をテーマに、事業承継や

経営指針作成の意

義などについて活

発な意見交換を行

いました。

参加者からは

「やっぱり合同例

会は刺激になる

し学ぶことも多

い」「グループ討

論も懇親会も非

常に盛り上がった。

同友会って素晴ら

しい」「今後も支

部(地区会)や県

を越えて交流を続

けましょう」など

の声が聞かれまし

政治は経営の原点

沼田支部2月例会

沼田支部では、二月十四日

(水)、沼田市中央公民館を会場

に支部例会を開催しました。昨

年のみなかみ町長選挙にて当選

した(株)前田設備・前田善成氏

が「みなかみ町長」として登壇

し「連合艦隊に勝った百姓一揆

の物語」政治は経営の原点」と

と題して、これまでの経営実践

と選挙戦を振り返りつつ、これ

からの町政への想いを語りまし

た。

周りから出来ないと言われた

仕事を成功させたり、勝てない

と言われた選挙に当選すると

いった数々の困難な状況にうち

勝ってきた前田氏。その功績の

裏には、必要な時に必要な人

の助けがあった事を紹介しまし

た。それは「難しい仕事も重要

な決断も、人のためと考えれば

疲れない」。そう語る前田氏の

人柄が呼んだ結果かもしれませ

ん。

参加者アンケートには「社員

を第一に考える経営から、住民

経営方針を考えよう!

渋川吾妻支部2月例会

渋川吾妻支部は、経営指針づ

くり関連シリーズ」として今回、

「自社の強みから、経営方針を

考えよう」をテーマに前回に

引き続きグループ討論メイン

の例会が開催されました。

冒頭、座長をつとめる(株)シエ

リーの清塚社長が、趣旨説明と

あわせてSWOT分析や自社の

方針事例を紹介しました。

グループ討論では、前回は

まえてまとめてきた理念を発表

し合ったり、課題からめざすべ

き方向を探り合ったり、今後や

りたいことに向かって今何をす

べきかを導いたり、多岐にわ

たる討論が繰り返されまし

た。

次回も引き続き「経営計画」

についてじっくりと語り合う予

定です。



を第一に考える町政。期待した
い「人の為にやれば疲れない」
という言葉が印象的だった「人
との繋がりの重要性が強く伝
わってきた」といった感想が記
されていきました。



異業種参入から トップクラスの生産農家へ



(株)貫光農園はるな山

代表取締役 吉田 典明 氏 (沼田支部所属)

Q & A

▼会社紹介

露地栽培での長ネギ生産・出荷を行っています。土木採石業を営んでいた父と、仲間の土木関係者数名で、二〇〇七年に創業した会社です。その頃は、国の政策で公共事業が減少し、土木事業者には苦しい時代背景がありました。そんな中、社員の雇用維持、中山間地の休耕地対策として異業種参入という形で野菜の生産を始めました。現在は農業事業に一本化しました。

社名の「貫光」は、トンネルが開通し光が差すという意味が込められており、土木事業から文字通り手探りで始めた創業の歴史にも由来しています。

▼自己紹介

大学進学のため東京し、卒業後は都内でインテリア関連の営業・販売の仕事に就きましたが、二十七歳の時に父が病に倒れ、群馬に戻り後継者として入社しました。結果的には入社半年後に父が他界してしまい、引き継ぎもできないまま二代目となりました。生産業務は従業員さんから教わり、経営業務は前職の経験を頼りに自己流で対応していました。

社長就任時点で創業から五年程度だったため、経営も軌道に乗っておらず、生産計画も技術もなく赤字に陥る悪循環に悩まされました。

そんな時に同友会の「経営指針をつくる会」を紹介され、入会を決意しました。つくる会では、先輩経営者の声を直接聞く事ができ、単年度の黒字を目指す経営から、中長期を見据えた経営方針の必要性を学ぶことが出来ました。

▼イチオシPR

当社の長ネギは特別な品種ではありません。年間を通して



安定した品質の長ネギ

を出荷出来る体制に付加価値を見出しています。現在、長ネギ八ヘクター、年間三〇〇日程度の出荷体制を整えています。これは一社での取扱量としては県内トップクラスです。

標高七〇〇メートルから一五〇メートルの標高差をつけた複数の地域に畑を持つことで、社内での産地リレーを実現したことで、長ネギの品種も八〜十種を使い分けることで周年出荷体制を確保しています。標高七〇〇メートルの寒暖差を耐え抜いた当社の秋冬の長ネギは、甘みが増し特にオススメです。

▼顧客や取引先からの反響は？

これまでは全量を市場に出荷していたので、価格が決められないジレンマがありました。しかし、生産体制の確立で安定した出荷量の確保が可能となり、販売先を契約出荷に全て切り替える事が出来ました。価格決定権があることに加えて「貫光農園はるな山のネギを売りたい」と言っていた顧客への販売が可能になったことが大きなポイントです。



ちなみに、当社の長ネギが店頭で買えるのは、県内では渋川市の「上州・村の駅」だけです。ぜひ食べて感想を聞かせてください。

▼課題と展望

安定供給を目指し「作付面積の拡大」に注力してきましたが、今後は「面積だけでなく効率よく量を確保する栽培」へのチャレンジを計画しています。その「挑戦」が、高品質な商品の提供や、社内の省力化に繋がると考えています。農業はパートさんも含めて幅広い年齢層が働く業種です。より快適で省力化された職場環境の整備で、一人でも多くの「快適な雇用」を創出し、人・地域・時代に必要とされる農業を目指します。

所在地 吾妻郡中之条町下沢渡858-1
TEL 0279-26-3290
連絡先

会員たしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【魅せる現場コンテストで優秀賞】 大進建設(株)
住宅建築・リフォームを手掛ける大進建設(株) (代表取締役・齋藤元秀氏/伊勢崎支部所属) はこのほど、住宅産業塾(東京都)主催の「魅せる現場コンテスト2017」で優秀賞を受賞した。全国から約20社が応募し、群馬県に本社を置く企業としては、同社が唯一の受賞企業となった。同社の優秀賞受賞は3回目。

今回の受賞について齋藤社長は「社員のモチベーション向上につながると思う。参加した他の建築会社と切磋琢磨し、業界全体に『現場きれい』の考えを普及させたい」と述べた。
[2/22付ぐん経]

【「女性活躍」100選に】 グリンリーフ(株)
女性活躍に積極的な全国の農業経営体を表彰する「農業の未来をつくる女性活躍経営体100選」(WAP100)で、県は23日、本県からグリンリーフ(株) (代表取締役・澤浦彰治氏/沼田支部所属) と、さかもと園芸の2社が選ばれたと発表した。

県農業構造政策課によると、日本農業法人協会が女性活躍のモデルとなる農業経営体を2015年度から表彰しており、選定数は今回で計102となった。本県からは16年度に(有)農園星ノ環 (代表取締役・星野高章氏/沼田支部所属) が選ばれている。
[2/24付上毛]

【新社長に就任】 赤城フーズ(株)
漬物製造販売の赤城フーズ(株) (常務取締役・遠山昌子氏/前橋支部所属) は、新社長に遠山常務が昇格した。前社長の松永恒夫氏は代表権のある会長に就いた。20日付。

同社は今年11月で創業125周年を迎える。遠山氏は「伝統の良い部分を受け継ぎながら、世代交代による新たな発想も経営に取り込んでいきたい。漬物にとらわれず製造商品の幅を広げていきたい」と抱負を述べた。
[2/24付上毛]

【運転手ら心肺蘇生学ぶ】 ローランド観光バス(株)
乗客の命を守ろうと、渋川市のローランド観光バス(株) (代表取締役・蜂巢和美氏/渋川吾妻支部所属) は28日、同市内で普通救命講習会を開いた。バスの運転手ら11人が心肺蘇生法などを学び、気を引き締めた。

渋川広域消防本部の職員が講師となり、心臓マッサージの際に意識や呼吸を確認するといったポイントを指導。119番通報する人をあらかじめ決めておくなど、周囲と連携する大切さを伝えた。参加者は人形を用いて自動体外式除細動器(AED)を使って、対応方法を確認した。
[3/1付上毛]

【廃棄物セミナーを開く】 (株)丸越
(株)丸越 (代表取締役・堀越正和氏/渋川吾妻支部所属) は2月22日、ニューサンピアで廃棄物セミナーを開き、排出業者、処理業者ら42人が参加した。

第1部では、高崎市環境部一般廃棄物対策課の金澤大作氏が事業系ごみの処理方法について講演した。第2部では同社の堀越社長が「排出業者として守らなければならないポイントについて」などをテーマに講演。堀越社長は廃棄物の定義や種類についてクイズ形式を交えて説明したほか、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃掃法)違反の罰則事例などを紹介した。
[3/1付ぐん経]

【女性定着へ保育所】 (株)メモリード
冠婚葬祭の(株)メモリード (取締役渉外部部長・渡辺秀信氏/前橋支部所属) は4月、高崎市上大類町に企業主導型保育所「まいにちほいくえんたかさき」を開所する。英語や読み聞かせを導入して教育プログラムに力を入れる。未就学児を育てる女性スタッフが長く働ける環境を整え、人材の確保につなげる。

昨年4月に前橋に企業主導型保育所を開所したGNホール

ディングスと提携し、開設や運営におけるノウハウを学んだ。あさひキッズサービスが運営する。利用対象は、メモリードとGNホールディングスの従業員の子どもの中心となるが、一般も受け入れる。
[3/8付上毛]

【2色切替可能なフォグランプ】 I・P・F(株)
自動車用照明器具、部品の製造などを手掛けるI・P・F(株) (取締役生産本部長・市川剛志氏/高崎支部所属) はこのほど、黄色と白の切り替えができるフォグランプ「デュアルカラーフォグランプバルブ」を商品化した。LEDチップメーカー、Lextar Electronics (台湾) と共同開発し、従来ではできなかった色の切り替えを可能にした。ほとんどの国産車に対応。全国のカー用品専門店や自動車ディーラーなどを通じ販売しており、価格は2万4,800円(税別)。
[3/15付ぐん経]

【直営トレーニングジムを開設】
(株)群馬プロバスケットボールコミッション
プロバスケットボールチーム「群馬クレインサンダーズ」を運営する(株)群馬プロバスケットボールコミッション (取締役・上田幸幸氏/前橋支部所属) は6日、「群馬クレインサンダーズパーソナルトレーニングジム」(前橋市下石倉町) をオープンした。プロバスケットボールチームで蓄積したノウハウを生かすほか、サッカー日本代表の長友佑都選手が実践していることで知られる体感トレーニングを受けることができる。開設場所は同社本社の一角で、オフィシャルグッズショップに併設。8平方メートルほどの個室が3部屋とカウンセリングルーム、パウダールーム(化粧室)などで構成。体成分分析装置も導入している。
[3/15付ぐん経]

【害獣防除サービスを本格始動】 (株)クリンシア
害獣の駆除防除を手掛ける(株)クリンシア (専務取締役・石原裕裕氏/高崎支部所属) は、17年からハクビシンやコウモリの防除サービスを本格始動。スタートから1年で着実に依頼件数を増やし、今後県内全域をターゲットに、さらに知名度の向上を図っていく計画だ。
ハクビシンとコウモリは行政の許可なく捕獲、駆除ができないため、同社で行うのは駆除ではなく徹底した防除。害獣の追い出しから清掃、侵入口の閉鎖、殺菌殺虫消毒までを自社で対応。長期保証で、施工後のアフターサービスも万全にしている。
[3/15付ぐん経]

【富岡一ノ宮小に投影機5台贈る】 (株)野口製作所
プレス加工業の(株)野口製作所 (代表取締役・野口大輔氏/富岡支部所属) は、群馬銀行の「ぐんざん地方創生私募債」を活用し、富岡一ノ宮小に実物投影機5台(計20万円相当)を贈った。投影機は手元の資料などをモニターに映し出し、授業で活用できる。母校への寄贈となった野口社長は「多くの子どもたちが、学ぶ楽しさを感じてもらえたらうれしい」と話し、白石校長は「教科書やノートを映し、発表の場面などで活用していきたい」と感謝を述べた。
同私募債は企業が発行した私募債額の0.2%分を、学校や自治体に寄付する仕組み。同社は1億円を発行した。
[3/16付上毛]

【会員登録変更】
(株)メモリード(前橋支部所属) では、この度、「取締役渉外部部長・渡辺秀信氏」に会員登録を変更しました。

【代表取締役社長就任】
(有)ゼンフーズ、専務取締役・渡辺慎一氏(前橋支部所属) は、この度、「代表取締役社長」に就任しました。

【本社移転】
(株)クレイディア、代表取締役・新井智氏(高崎支部所属) では、この度、下記のとおり本社を移転しました。
〒370-0854 高崎市下之城町301-2 ゼンテクノビルH-2
TEL: 027-386-8273
FAX: 027-386-2645 (変更)

第11回 理事会報告

日時 三月六日(火)
十八時三十分

会場 同友会事務所

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／山岸、田村、提
箸、相沢、常任理事／戸塚、吉池、
町田、生沼、増田、平岩、小林、
植杉、理事／杉崎、佐藤、島山、
布施、阿左見、星野、笠原、金
井、事務局／黒岩、阿久澤、竹
内(役員計二十名)

【議事】

前橋支部の佐藤氏が議長を
とめ、山岸代表理事挨拶のもと
開会となりました。

I. 報告連絡事項

1. 支部・部会・委員会報告
各組織代表者より、報告や案
内連絡等がありました。

2. その他

四月に行われる新入社員
研修会の案内等がありまし
た。

II. 承認事項

1. 二〇一七年度活動報告
案

総会に提案する二〇一七
年度の活動報告案について
審議し、これを承認しまし
た。

2. 入退会者承認と仲間づ
くりについて

前回理事会以降の入会者

一名、退会者四名を承認。会員
数は五四八名となりました。

III. 審議事項(または意見交換)

1. 新年度の活動方針につ
いて

二〇一八年度の活動方針につ
いて審議し、総会に提案するス
ローガン・重点方針・部門方針
案を最終決定しました。

IV. その他

1. 次回の理事会開催日程

第十二回理事会(今年度最終)
を左記の通り開催することが確
認されました。

日時：四月三日(火)

十八時三十分より

会場：同友会事務所・会議室



新会員 ご紹介

3月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

(有)HIRO建築工房

〒371-0852 前橋市総社町総社1520-1

TEL : 027-226-0855

FAX : 027-226-0858

建築設計・管理、建築に伴ったコンサルティング

キャンプ、釣り、スキー

【紹介者／阿佐見徳之】



代表取締役

伊藤 昭博

S47年生

沼田支部

私たちは、群馬県を拠点に建築に関する設計・
監理や企画業務を行っております。住宅のほか店
舗やオフィスなど、お施主様と共有した楽しいも
のづくりを心がけております。皆様からいろいろ
学ばせていただきたいと思っております。よろし
くお願いします。

これからもお客様の信頼を糧に

私たちはできること。
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。

環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.

TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953

E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25



部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が出来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562

安全と安心のトータルソリューション

KB 関東防災工業株式会社

～消防設備と電気設備の設計・施工・保守、消防用品の販売に加え

雷が落ちない本当の避雷針(PDCE)の販売、防災コンサルティングまで～

◆ 本 社 / 前橋市高井町一丁目29-7
TEL : 027-251-3535 FAX : 027-251-3540

◆ 安中営業所 / 安中市西上磯部1736
TEL : 027-385-5261 FAX : 027-385-5291